



中央大学高等学校

CHUO UNIVERSITY HIGH SCHOOL

2022

中央大学高等学校

未来への誓い

私たちは、試練を乗り越えてきた先輩から、決して諦めない心を学びました。
そして後輩へ、
新たな挑戦をし続け、何事にもくじけない心を伝えます。
今、世界はかつて経験をしたことのない困難に直面し、
大きな苦しみにあえいでいます。
私たち自らが灯となって世界を照らし、
輝かしい未来を築く先駆けとなることを誓います。



【 PLEDGE FOR OUR FUTURE 】

We have succeeded with our never-say-die attitude. Our past graduates have overcome many obstacles. They would like to pass on their unbreakable spirit to future graduates, to help them deal with the challenges they will face throughout their lives. Currently our planet is facing unheard-of difficulties. People are suffering from a wide variety of problems. We now vow to set an example and be a guiding light that illuminates the world. We will take the lead in creating a peaceful society for future generations.



中央大学高等学校校長
中央大学理工学部教授

今井 桂子

中央大学高等学校は、昭和三年(1928年)に設立され、中央大学の附属4校の中で最も古い歴史を有する学校です。中央大学の学風である「質実剛健」の精神と「家族的情味」のある環境の中で教育を実践することを目標としています。「質実剛健」の精神とは、物事に常に誠実に真正面から取り組み、困難にひるむことなく主体的に考え行動することのできる精神のことです。そして、「家族的情味」のある環境とは、生徒一人一人の顔が見える親身な教育を通じて、生徒・教職員・保護者が互い理解と強調を深め、全人的な成長を目指す環境のことです。

生徒の皆さんが、それぞれの可能性を大きく広げ、人間として大きく成長するための環境を整えることが高校の使命であると思っています。将来の可能性を狭めてしまわないためには高校生活において、真剣に教科の勉強に取り組み、幅広い視野を養い人間として大きく成長することが必要であると思います。学校での行事が制限されるなど、現在の学習環境は万全なものとは言えないかも知れませんが、それでもできる限りの工夫をし、学習環境を整える努力をしてみたいと思います。

若い世代の皆さんには、日本の社会、そして世界中が大きく変化して行く中で、他人を思いやる心をもった人として、希望をもって力強く生きていっていただきたいと思います。中央大学高等学校では、「質実剛健」と「家族的情味」を柱として、生徒全員が社会において活躍できる素養を身につけるための環境を整えることに力を注いでいきたいと考えております。

自分を育てる、世界を拓く。



次代を担う「真」のリーダーの育成を目指す。

「質実剛健」と「家族的情味」が育むもの

『質実剛健』とは、時流に流されず、忍耐強く、自らを磨いていくこと。『家族的情味』とは、一人ひとりの顔が見える親身な教育を通じて、教師と生徒、保護者を加えた三者が親しみと信頼関係を築くという意味が込められています。これら2つの理念のもと、生徒の個性を健やかに伸ばすとともに、卒業後の飛躍へ向けた基本的な力を育てていきます。

「自立」と「自律」のこころを育む

『自立』とは、親や他人に依存することなく、自分のことは自分でする心のこと。そして『自律』とは、物事の正邪をしっかりと見極めて、自分の行動を正しい方向へと導く心のことです。私たちは、日々の勉強、部活動、委員会活動などの集団活動や各種行事を通じて生徒の社会性を陶冶し、本当の『自立』と『自律』に導くことをめざします。

高い志を実現する「真」のリーダーを育成

『真』のリーダーとは、情報を知恵に昇華できる「学力」、人を惹きつける「徳力」、身体・精神双方の意味を含んだ「体力」の3つの力を備えた人物のことです。生徒たちにはそのような魅力のある人物になってもらいたいのです。そのためにも日々自覚を促しながら、毎日の生活を丁寧な生きること、徐々にその力を身に付けさせていきたいと考えています。

沿革

本校は昭和3年（1928年）に中央大学最初の附属校である「中央大学商業学校」として創立されました。当初は商業科のみの夜間定時制の学校として開校されましたが、平成5年（1993年）、昼間定時制に改め、現在の姿へと変遷をとげました。

質実剛健・家族的情味——本校では、中央大学の学風として今に受け継がれるこの二つの理念を体現する落ち着いた友愛に溢れる環境の中で、生徒の個性を健やかに伸ばすと共に、卒業後の飛躍へ向けた基本的な力を育てていきます。

平成30年（2018年）に創立90周年を迎え、普遍的な教育理念に磨きをかけ、更なる発展をめざします。



「質実剛健」の精神と「家族的情味」の環境の中で
生きる力に溢れた広く社会に寄与できる人物を育てる。

将来を見据え、長い目で生涯の成長を支える

高校・大学の7年間をひとつのまとまりと捉えています。これを前提とした場合、大人と子供の中間的な存在である高校生の段階では、将来、社会の構成員として有為な人物・信頼されるリーダーとなるための「基礎的資質と素養」をしっかりと身につけることが重要です。そのためにも、長い目で生徒の成長を支える学校でありたいと考えています。

良識ある大人の基準による常識を伝える、生徒指導・生活指導

挨拶の励行、校則（生徒心得）を理解し、守ることのできる姿勢の獲得と同時に、クラス活動・課外活動・各種行事を通じた人間関係構築の機会を作り、その努力を応援します。また、他者の話に耳を傾け、理解しようとする気持ちや、相手を認める心（寛容の気持ち）の大切さを伝えます。それらを励行できる体制と雰囲気が本校にはあります。

「知識」と「探求」

附属校であれ、受験校であれ、「知識」の獲得と「探求」の姿勢が求められることは「あたりまえ」のことです。本校では、受験に捉われない附属校であることから、詰め込み型の「知識」の習得ではなく、「探求」の授業にも対応できる基礎学力の育成を目指しています。また、比較的小規模であるという特長を活かして、小テスト・宿題・課題などのきめ細かなチェックを行い、読書・新聞・レポート・発表などを通じて自ら学ぶ・考える・自分の意見を発信できる能力と姿勢を伸ばしていきます。

英語力に関しては大学入学後を見据え、卒業までに4技能を意識して英検®2級*取得を目指し「0」時限に特講を開いています。取得後は、準1級あるいはTEAP（スコア型）の受験を推奨しています。

*中央大学に推薦されるためには、現行における英検®2級の資格を有していることが必須となります（ただし、相応の事情があり、その資格を取得できない場合は、校長がその資格に相当する学力を有すると認めた者）。

在校生メッセージ



3年生 生徒会長
川口市立鳩ヶ谷中学校出身

新たな視点を提供し、生徒自身に考えさせる教育

先生がおっしゃった言葉で衝撃を受けたのが「世の中の常識、自分たちの常識というものは時代によって変わるものだ」という言葉でした。この一言に代表されるように、授業はもちろん、学校生活のあらゆる場面で、高校生では気づくことが難しいような新たな視点を先生方は提供してくれます。それも決して生徒に押しつけるのではなく、生徒自身に考えさせるような教育なのです。それが中大高です。

STUDENTS'
VIEW POINT



着実な基礎力の上に、
応用力・実践力を積み重ねていく、堅実な学習指導。

一人ひとりに寄り添う学習指導

大学附属であり、小規模である学校の利点を活かし、一人ひとりを見守りながら学習指導を実施しています。本校には中央大学への進学希望者のみならず、他大学への進学を目指す生徒もいますが、いずれの場合でも必要な基礎学力の定着を図りながら、苦手科目のある生徒には基礎から補強し、力のある生徒にはより上を目指す環境を整えています。

「昼間定時制」の利点を活かす

施設上の理由から「昼間定時制」をとっているため、始業時間は全日制の学校より遅く、朝は9時15分までに入室するのが“通常”です（授業終了時間は15時50分）。そのため、余裕を持って通学することができます。3年間で高等学校の全課程を終了し、進学に向けた勉強や課外活動などは全日制と変わりません。

多様な進路希望に応える学力の養成

1・2年次は大学進学および進学後の学びをより伸ばさせるための「基礎」に重点を置きます。そのうえで2年次より、興味・関心、意欲の高い生徒を対象にした自由選択科目を「0時限」として実施。3年次からは文系・理系、中大推薦希望・他大学受験希望など、進路に合わせた科目選択や各種講座を通して、各自の進学に必要な能力を養います。

在校生メッセージ



2年生 生徒会副会長
浦安市立浦安中学校出身

レベルの高い授業と、大学生が身近にいるという環境

中大高の授業はレベルが高いと思います。黒板を写して授業が終わる…といったことはなく、先生が用意してくださるプリント学習が多いのですが、それがとても理解しやすく、その「プリントを見返すこと＝いい勉強」にもなるんです。コロナ禍の影響で昨年は一部の高大連携のプログラムはできませんでしたが、敷地内にある大学での学びが垣間見えたり、大学生を近くに感じられる環境面も恵まれていると思います。

STUDENTS'
VIEW POINT



中央大学の学生に求められる学力の習得を前提に、1・2年次は、全科目を主要科目と位置づけた基礎力重視の授業を展開。3年次は、希望する進路に応じて文系（3クラス）・理系（1クラス）にわかれ、自ら考える力を養う課題探究型の授業を展開していきます。

*2021年6月現在、東京都に申請中のものです。

1年生 自覚を持つ（基本重視の共通科目）

教員と生徒が心を通わせ合える家族的な校風のなかで日々楽しく学びながら、高校生としての自覚を持ち、今後の学びの礎となる基礎学力を身につけます。

必修単位数	選択単位数
32	1

必修科目		自由選択科目	
国語	現代の国語 2	言語文化	2
地理歴史	地理総合 2		
公民	公共 2		
数学	数学Ⅰ 3	数学A	2
理科	科学と人間生活 2		
保健体育	体育 2	保健	1
芸術	音楽Ⅰ/美術Ⅰ/書道Ⅰ 2		
外国語	英語コミュニケーションⅠ 3	論理・表現Ⅰ	2
	英会話Ⅰ 1		
家庭	家庭基礎Ⅰ 2		
情報	情報Ⅰ 2		
総合的な探究の時間	1	※芸術については、「美術」「音楽」「書道」より1科目を選択。	
特別活動	ホームルーム 1		

2年生 将来を考える（基本重視の共通科目+自由選択科目）

基礎学力に「応用力」を積み重ねるため、数学の習熟度別授業を実施します。第二外国語や特別講座なども開講し、自分の興味・関心、適性を探します。

必修単位数	選択単位数
32	5

必修科目		自由選択科目	
国語	論理国語 2	古典基礎	2
地理歴史	歴史総合 2		
公民	政治・経済 2		
数学	数学Ⅱ 4	数学B	2
理科	化学基礎 2	物理基礎/生物基礎	3
保健体育	体育 2	保健	1
外国語	英語コミュニケーションⅡ 4	論理・表現Ⅱ	2
	英会話Ⅱ 1		
総合的な探究の時間	2		
特別活動	ホームルーム 1		

※理科については、「物理基礎」「生物基礎」より1科目を選択。

3年生(文系) 文系大学への進学（「文系」の選択）

中大推薦希望・他大学受験希望など、進路希望に適した科目を選択。演習やレポート作成なども加えて、それぞれの進路実現に必要な能力を養います。

必修単位数	選択単位数
30	8

文系 必修科目		自由選択科目	
国語	論理国語 2	文学国語	4
	古典発展 3		
地理歴史	日本史探究/世界史探究 4		
	日本史演習* 2	世界史演習*	2
公民	文系数学 2		
数学			
理科			
保健体育	体育 3		
外国語	英語コミュニケーションⅢ 4	論理・表現Ⅲ	2
社会研究	社会研究* 4		
総合的な探究の時間	1		
特別活動	ホームルーム 1		

※「日本史探究」「世界史探究」についてはどちらか1科目を選択。
*「社会研究」を選択、または「日本史演習」「世界史演習」どちらか1科目と「実践英語」を選択。

3年生(理系) 理系大学への進学（「理系」の選択）

中大推薦希望・他大学受験希望など、進路希望に適した科目を選択。理工学部と連携した体験実験を行うなど大学進学に必要な能力を養います。

必修単位数	選択単位数
30	8

理系 必修科目		自由選択科目	
国語	論理国語 2		
地理歴史			
公民			
数学	数学Ⅲ 5	数学C	3
理科	化学 4	物理/生物	5
保健体育	体育 3		
外国語	英語コミュニケーションⅢ 4	論理・表現Ⅲ	2
総合的な探究の時間	1		
特別活動	ホームルーム 1		

※「物理」と「生物」については、理系の生徒を対象とし、2年次に「物理基礎」を履修したものは「物理」、「生物基礎」を履修したものは「生物」を選択する。

キャリア講座(2年次希望者)

「志」ある人物の育成のため、身の回りにある「課題」を発見し、解決方法を提示するプログラムを実践しています。6名程で構成されるグループに、それぞれ企業・研究機構の有志の方がファシリテータとしてつき、様々な助言を頂きます。成果は生徒の前で発表し、ファシリテータの方からの講評と振り返りの会を開き、今後のキャリア形成につなげていきます。

本講座の理論と実践をまとめた本が出版されました。『未来を生き抜く力を育むキャリア教育』（学事出版）



世界銀行元副総裁日下部元雄氏が見学(写真中央)

総合学習講座

各界の第一人者を講師に迎え、お話を伺います。そのなかで第一線の息吹を感じ、未知の世界への目を開き、将来を考えるきっかけとすることと同時に、総合的な視野と幅広い教養を得ることで今後の可能性を広げていくことが目的です。



近年の総合学習講座一覧

早稲田大学准教授 松岡亮二氏 社会の現実と向き合う
ロンドン五輪銀メダリスト 杉本美香氏 平成30年度東京都オリンピック・パラリンピック教育推進事業「夢・未来プロジェクト」株式会社UPQ代表取締役 中澤優子氏 ものづくりの世界
スーパースター 崎原真弓氏 琉球の先人達の生き様から学ぶ肝心(チムグクル)

その他の連携教育

中央大学経理研究所の簿記検定講座を実施し、日商簿記検定試験の3級、2級合格を目指しています。

母校から広い世界へ。

“広く社会に貢献し、新しい時代を築く「真」のリーダーをめざすために” “目まぐるしく変わっていく時代の本質を捉え、他者から必要とされる人物となるために” そんな高い志を芽吹かせ、育て、大きく花開かせるためのあらゆる支援を、力惜しむことなく尽くしていく。それが本校のつとめです。

本校において、進学指導とは生徒たちの人生を切り拓くための羅針盤。大学進学、そしてその先の夢を一人ひとりの生徒が実現できるよう指導を行います。

附属の高校として多くの生徒が中央大学へ進学できますが、本校では生徒個々の適性や可能性にも目を向け、他大学受験も視野に入れた進学希望にも柔軟に対応しています。

放課後には、本校卒業生（令和3年度はお茶の水女子大1名、東京医科歯科大1名）の協力を得てチューター制度を設けるなど、生徒たちが気軽に質問・相談できる環境も整えています。

合格大学一覧（数字は延べ人数、○数字は既卒者 3月16日現在）

四年制大学(50音順)

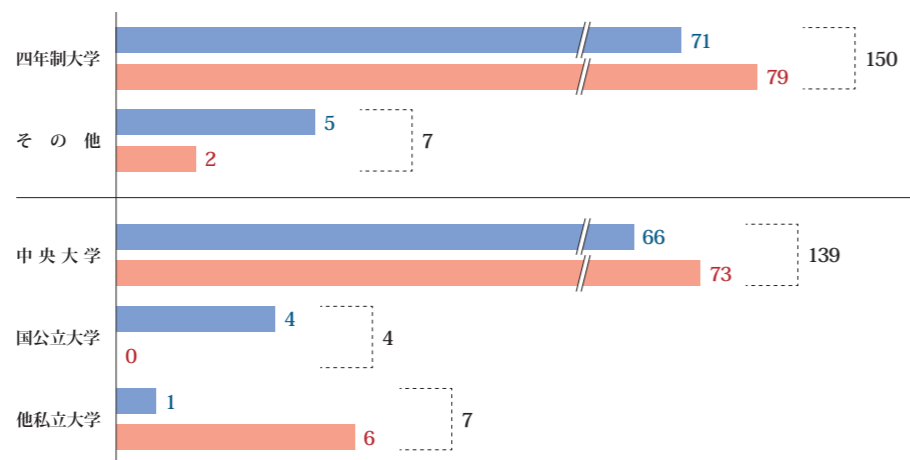
国立 ● 千葉大学(理学部 1) / 筑波大学(総合学域群第2類 1) / 東京工業大学(理学院 1) / 東北大学(工学部 1)

私立 ● 麻布大学(獣医学部 1) / 岡山理科大学(獣医学部 1) / 北里大学(獣医学部 1) / 上智大学(総合人間学部 1、文学部 1) / 東京電機大学(理工学部①) / 東洋大学(理工学部①、情報連携学部①) / 東京理科大学(薬学部 1) / 日本獣医生命科学大学(獣医学部 1) / 日本大学(生物資源科学部 1、芸術学部 1、文理学部①) / 明治大学(文学部 1) / 立教大学(観光学部 1)

その他 ● 職業能力開発総合大学校(機械専攻 1) / 青山ファッションカレッジ(1)

卒業生の進路状況

令和3年3月卒業生 157名(男子76名、女子81名)



様々な方面で活躍する卒業生

中大高で学び、大学、社会へと羽ばたいていった先輩たちが、たった一度しかない高校時代になにを学び、どんなことを考えながら「いま」と「将来」を見据えていたのか。勉強のこと、部活動のこと、先生たちとのこと、そして友だちのこと…。色々な思いをそれぞれに抱えながら過ごした「あの頃」を振り返ってもらいました。



堂野法律事務所
第59回生 平成19年3月卒業
(中央大学 法学部 法律学科卒業 / 習志野市立第五中学校)

自律することと本質を大事にする質実剛健な校風

少人数で密な人間関係を持った時間を過ごし、受験ばかりに気を取られない附属校で高校生活を送りたい。そんな理由から志望した中大高での生活は穏やかで自由な3年間でした。自由だからこそ、在学中に取り組みたいことも特に思いつかず、怠惰に過ごした時期も先生方は見守ってくれました。現職に就こうという意志も『家族的情味』のもと、『自律』することと本質を大事にする質実剛健な校風だからこそ芽生えたのだと思っています。



東京都庁
第62回生 平成22年3月卒業
(中央大学 法学部 法律学科卒業 / 板橋区立西台中学校)

全力で取り組んだからこそ得られた、充実の3年間

思い出深いのは体育祭で応援団長を務めたことです。リーダータイプではない私が周りに支えられながらやりきることができたことは今も忘れられません。中大高にはほかにもたくさんの行事があり、そこで様々な役割を与えられたことで立場に応じた行動や多面的なものの見方ができるようになりました。そのうえで本業である勉強に励み、部活やイベントにも全力で取り組んだからこそ、3年間が充実したのだと思います。



株式会社オリエンタルランド
第66回生 平成26年3月卒業
(中央大学 法学部 政治学科卒業 / 春日部市立緑中学校)

3年間は青春そのもの。私の素敵な思い出です

生徒会活動、部活（吹奏楽部）、短期留学、簿記検定、キャリア講座や講読会など様々なことに挑戦することができた3年間はまさに青春そのものでした。優しく背中を押してくださる先生方や友人の存在はとても大きく、放課後などのたわいもない時間も素敵な思い出になっています。皆さんにはどんな高校生活を送りたいか、どんな高校生になりたいかを想像しながら学校見学や受験勉強に励んでいただきたいと思っています。



筑波大学 医学群医学類
第72回生 令和2年3月卒業(板橋区立赤塚第一中学校)

大学の雰囲気を感じられるキャンパスも好きでした

附属の中で雰囲気自分に合っていたのが中大高でした。思い出はたくさんあります。軽音楽部に所属して文化祭で演奏したこと、1・2年次は生徒会の一員として、文化祭や説明会の手伝いをしたこと。修学旅行で訪れたカナダも楽しくいい思い出です。行事など色々なことをみんなと取り組んだことで協調性も身についたと思います。少人数で絆も強く、大学の雰囲気を感じられるキャンパスも好きでした。

中央大学について CHUO UNIVERSITY



1885年、「英吉利法律学校」として創立されて以来、現在に至るまで「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神を受け継いでいます。中央大学は、8学部、大学院7研究科、専門職大学院2研究科、4附属高等学校、2附属中学校を擁する総合学園となった現在において、建学の精神は、多様な学問研究と幅広い実践的な教育を通して「行動する知性。—Knowledge into Action—」を育むという本学のユニバーシティ・メッセージに受け継がれています。



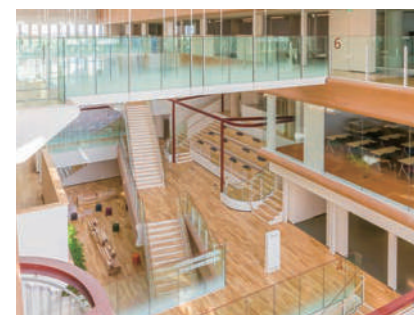
多摩キャンパス



市ヶ谷田町キャンパス



後楽園キャンパス



多摩キャンパス「FOREST GATEWAY CHUO」
(2021年4月開設)

学部学科・大学院研究科

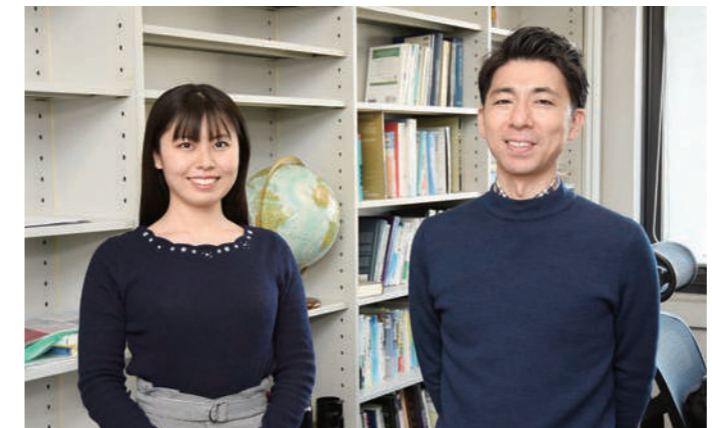
法 学 部	法律学科/国際企業関係法学科/政治学科
経 済 学 部	経済学科/経済情報システム学科/国際経済学科/公共・環境経済学科
商 学 部	経営学科/会計学科/商業・貿易学科/金融学科
理 工 学 部	数学科/物理学科/都市環境学科/精密機械工学科/電気電子情報通信工学科/応用化学科/ビジネスデータサイエンス学科/情報工学科/生命科学科/人間総合理工学科
文 学 部 人 文 社 会 学 科	国文学専攻/英語文学文化専攻/ドイツ語文学文化専攻/フランス語文学文化専攻/中国言語文化専攻/日本史学専攻/東洋史学専攻/西洋史学専攻/哲学専攻/社会学専攻/社会情報学専攻/教育学専攻/心理学専攻
総 合 政 策 学 部	政策科学科/国際政策文化学科
国 際 経 営 学 部	国際経営学科
国 際 情 報 学 部	国際情報学科
大 学 院	法学研究科/経済学研究科/商学研究科/理工学研究科/文学研究科/総合政策研究科/戦略経営研究科
専門職大学院	
ロースクール (法科大学院)	法科大学院は、裁判官、検察官、弁護士などの実務法曹を育成する機関で、「ロースクール」とも呼ばれる専門大学院です。
ビジネススクール	戦略経営研究科戦略経営専攻「ビジネススクール」は、高い倫理観と品性を備え、戦略的思考に基づいて業務を遂行できるプロフェッショナルを育成する大学院です。

高大連携教育 COOPERATION BETWEEN HIGH SCHOOL AND UNIVERSITY

附属高生の利点 ゼミ生×教授

【経済学部】

経済学部の講義(今年度は後期)をインターネット中継で本校の教室にて受けられ、経済学部に進学した際は単位認定されます。その他、特別講義の開講など様々な連携をしています。



大谷あゆ (写真左)
第69回生 平成29年3月卒業
経済学部国際経済学科 令和3年3月卒業
埼玉県越谷市立南中学校 出身

吉見太洋 (写真右)
商学博士/経済学部准教授

吉見/為替や通貨、国際投資なども視野に入れた「国際金融論」について研究を進めているゼミの中で、大谷さんは面倒見がよくて対応力にも優れており、色々と助けてもらいました。大谷さんはじめ中大高卒業生の共通項は教員に物怖じしないところです。高校時代に自由闊達に生活してきた結果かも知れませんね。私は今春から高大連携の一環として高校生をメインとした『経済入門』という授業を担当させていただくのですが高校の時点から大学の授業に参加して一緒に議論できるというのはいいことです。私も嬉しい気持ちになっています。

大谷/国際金融論をはじめ、株や為替など経済学部で学んだ知識はこれからの生活にもすべて役立つかな、という感じで面白かったです。中大の経済学部は農業系などの幅広い授業を受けることができるのも魅力だと思います。私の場合は(国際経済学科の)クラスに留学生がたくさんいたことでワールドワイドに友だちができたことも凄くよかったです。卒業後は商社で働くことになっていますが、これからはゼミでも学んだ女性のキャリア形成などを頭に入れながら、性別にとわられることなく仕事に向き合っていきたいと思っています。

【理工学部】

同キャンパス内の理工学部とは、理系進学者を対象に年3回の特別講義と体験実験教室を開催。また数学科では科目等履修制度により高校からの単位履修が可能です。



佐藤尚次 (写真左)
工学博士/理工学部都市環境学科教授

綿貫瑠奈 (写真右)
第69回生 平成29年3月卒業
理工学部都市環境学科 令和3年3月卒業
千葉県船橋市立葛飾中学校 出身

佐藤/研究室では構造物の特長や用途、国家や自治体の経済力に応じた安全基準やその定め方、さらには信頼性に関わる問題を扱っています。活動を通じて“考える力”を身につけてもらいたいと考えていますが綿貫さんは聡明で、難しいテーマにも向き合える姿勢を持っています。中大高卒業生は大学進学後、大学生とのレベル差に面食らうことは少ないのですが綿貫さんもまさにそうでした。理工学部は同じ敷地にあり、高大連携で大学教員と関わる環境もありますので、高校生にはしっかりアンテナを立て、“大人たち”を観察してもらいたいですね。

綿貫/小学生の頃から都市計画に興味があり、数学や物理が好きだったこともあって高校受験の時から将来的には理系に進みたいと思っていました。中大高は理工学部と同じキャンパスという環境的なことにも惹かれたのですが、理系の授業も面白く、理工学部の方々との交流会のような行事で大学生の人たちがどんな研究をしているのかといったお話を聴く機会があったり、進路選びのサポートの手厚さも中大高のよさだと思います。今春から社会に出ますが、学ぶ姿勢を大切に、仕事を通して社会貢献できるようになりたい…と思っています。

年間行事 ANNUAL EVENTS

四季折々のさまざまな体験、はじめての取り組みに戸惑いながらもみんなと力を合わせた文化祭など、学校行事を通じた仲間や先生たちとの交流は、どれも、将来を豊かにするための青春の礎です。本校ではそのような時間も大切な学習と考え、多彩な行事を数多く用意しています。
*入学式・卒業式以外の行事は令和元年のもです。

- | | | | |
|---|----------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 4 ● 入学式 ● オリエンテーション
● 新入生歓迎行事 | 7 ● 創立記念日 | 10 ● 英語検定 ● 芸術鑑賞教室 | 1 ● 推薦入学試験 ● 英語検定 |
| 5 ● 球技大会 | 8 ● 夏期講習 | 11 ● 生徒総会 ● 総合学習講座
● 漢字検定 | 2 ● マラソン大会 ● 一般入学試験
● 漢字検定 |
| 6 ● ホームルーム合宿(1・2年生)
● 修学旅行(3年生)
● 英語検定 ● 漢字検定 | 9 ● 防災・避難訓練 ● 後楽祭
● 体育祭 | 12 ● 補講習 | 3 ● 卒業式 |



クラブ活動 CLUB ACTIVITIES

10の運動部、9の文化部、そして生徒会、4つの委員会など、約9割の生徒が放課後の活動を行っています。それぞれの部が練習の工夫などにより成果を上げ、バレーやバスケットなどのアリーナ系の部はもとより、グラウンドがない中でも野球やサッカーなどのクラブも活気づいています。

運動部



男子バスケットボール部

関東大会出場を大目標に、いいプレーが出た時に全員で盛り上げながら、みんなで楽しむのが部のスタンスであり、スタイルです。



女子バスケットボール部

初心者がほとんどですが、学年関係なく仲がいい部員たちと楽しむ雰囲気大切にしながら、メリハリのある部活動をしています！



剣道部

楽しみつつも真摯に剣道と向き合い、勝つことはもちろん相手を敬う心と受け継がれてきた綺麗な剣道を大切に練習に励んでいます。



サッカー部

先輩後輩の仲が良く積極的な声かけなどで柔らかい雰囲気を作り、楽しんでプレーできるサッカーで都大会出場をめざしています！



軟式野球部

先輩方が築いてきた伝統を次の世代に継ぐことを前提に、支えてくれている方々への感謝をプレーに表し、全国大会出場を狙います。



男子バレーボール部

楽しむこととコミュニケーションを大切にしながら、守備的でつなぎを意識したバレーで、都ベスト32をめざして頑張っています！



男子バドミントン部

相手に対する礼儀をしっかりと意識し練習、そして試合に臨んでいます。バドの魅力は攻守&戦略で相手をゆさぶり、翻弄することです。



女子バドミントン部

初心者が多いのですがバドミントンは努力次第でいくらでも上手になれる競技です。みんなで切磋琢磨しながら頑張ります！



硬式テニス部(男子)

部員同士、お互いのいいところを見つけ出し、それを伸ばしていくことでチーム全体がプラスになるような部活動をめざしています。



硬式テニス部(女子)

コミュニケーションを大切にチームとしてのまとまりを意識してお互いを尊重する部をめざしています。一生懸命頑張る人大大歓迎！

文化部



茶道部

裏千家の先生にご指導をいただき、基本やお点前の稽古をしています。お辞儀など所作の美しさを身につけることができるのも魅力です。



吹奏楽部

定期演奏会、文化祭、コンクールに向けた練習が主な活動です。演奏した時の音の立体感や演奏後の高揚感は格別です。男子も大歓迎！



合唱部

技術よりも歌うことに対して楽しさ、嬉しさを感じられたらそれはきっと「いい歌」になります！みんなの想いを募らせて声をひとつに！



文芸部

小説や詩など各自が思いおもしろいベースで作品を創作しています。年2回発行の部誌作りもみんなで楽しみながらの作業で面白いですよ！



パソコン部

プログラミングや映像、曲などを作るIT部門と、大会出場をめざすeスポーツ部門にわかれ、自分たちの好きなことに没頭しています。



書道部

書道展出展にむけて練習するなかで、日々新しい知識を得ています。書道パフォーマンスでの達成感も、なかなか味わえませんよ！



美術部

文化祭などの展示に向け、クロッキーや油絵、粘土や段ボールを使った立体作品など好きなことを様々なかたちで表現しています。



演劇部

観てよかった！と言われるお芝居を届けることができるよう、普段からテンポのよさを大事に、楽しく元気に稽古しています！



軽音楽部

音楽好きなら誰でもwelcome!好きな曲をバンドごとに決めてみんなで楽しみつつ、お客さんと一緒にできるライブを作っています。

生徒会



生徒会

9つの部署があり100人近い大所帯の生徒会です。メンバーが多いがゆえに生徒の意見を親身に聞いて反映させられることが強みです。

委員会



放送委員会

式典や学校行事の際の機材設営やマイクの音量調整などを行います。裏方仕事ですが舞台側から生徒のみんなを見るのは新鮮ですよ！



図書委員会

企画部、図書だより、「くすのき」(冊子作り)、掲示部の4つの部署に分かれ、図書の魅力を伝えるような活動を行うのが私たちの役割です。



文化祭実行委員会

生徒主体で運営を行っています。文化祭は高校生活のメインイベント。今年は全学年みんなが交流できて楽しめる文化祭をめざします！



修学旅行委員会

行き先からルートや日程などを決めるのが私たちの役割。みんなの希望を聞きながらよりよい思い出作りができるよう頑張っています！

在校生のメッセージ STUDENTS MESSAGE

在校生が語る中大高生活

「家族的情味」の言葉に示されるアット・ホームな雰囲気、そして附属校という利点を活かして、多くの生徒が受験勉強のみに捉われない高校生活を送り、部活動や委員会活動などに励んでいます。そんな生徒たちからみた中大高の様子と自身の成長などを語ってもらいました。



3年生 / 男子バドミントン部
文京区立第三中学校出身

大学生の日常を肌で感じられるのも、いいところ

先輩たちの生き生きとした姿に憧れて中大高を志望しました。クラブも活気があって、部活に打ち込んでいる先輩もいっぱいいました。勉強面でも集中できる環境が整っていて、授業もとにかく分かりやすいですね。僕は数学が得意ではなかったのですが苦手意識はなくなりました。大学の理工学部と同じキャンパスなので大学生の日常を肌で感じられるのもいいところ。高大連携の『探究』の授業では経済をテーマに「調べ学習」、プレゼンテーションなどを体験したのですが、それがきっかけで経済をもっと深く知りたいと思い、進路は中央大の経済学部を希望しています。



3年生 / 演劇部
練馬区立北町中学校出身

中大高だからこそできるいろんなことを試してみたい!

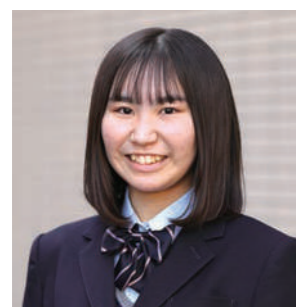
部活では最初、照明などの裏方を担っていたのですが、先輩たちの演技や練習の合間の意見交換とか、私たち後輩へアドバイスをくださる様子を見て、「せっかく未経験の芝居の世界に入ったのだから、新しい挑戦をしてみようかな…」と思って役者にチャレンジしました。練習は思っていたよりもハードですが、附属校ならではのちょっとした安心感もあって、部活も熱心に取り組むことができます。今は部長をつとめているのですが、それも周りのみんながサポートしてくれるからこそ続けることができます。みなさんも中大高だからこそ可能な様々なことに挑戦してください。



2年生 / 軟式野球部
千葉市立打瀬中学校出身

大事にしてもらっていることを感じられる学校です

姉が中大高に通っていて「楽しそうだな」と思ったことをきっかけに説明会に参加したのですが、そこで先生方が親身になって教えてくれる学校ということが伝わってきて、しっかり勉強するのにいい環境…と思って進学しました。その勉強面ではプロジェクターを活用するなどいい環境で学んでいると思います。それと中大高は始業時間をはじめとして他の高校と違うところがけっこう多いですね。感染症対策もしっかりしていて環境作りの面でも大事にもらっている…と感じることができています。



2年生 / 軽音楽部
千葉市立緑が丘中学校出身

笑顔が絶えない生徒の明るさと、先生方への安心感

中大高の魅力はやっぱり雰囲気だと思います。私は大人数の学校があまり得意じゃないと思って中大高に入学したので、少人数でどの学年も仲のいい感じと、先生たちとの距離の近さが自分に凄く合っていると実感しています。中大高生はどちらかというと引っ張っていくタイプの子が少なく、みんなだまどまどしていく印象ですが、笑顔の絶えない明るさがあります。先生方はよく話しかけてくださるので相談などもしやすと思います。学習面において、私は自分で勉強方法を見つけるのが難しかったのですが、中大高は小テストをまめに実施するので目標が設定でき、取り組みやすいです。

制服 SCHOOL UNIFORM

生徒の意見も採り入れてデザインされた制服。男女共、シャツ・セーター・ベストは2色から選択。女子はリボンとネクタイを好みに応じて選ぶことができ、替えスカートと夏用リボンも着用できます。ボタンは、家族的情味を象徴する「もみじ葵」をデザイン化したものを採用しました。なお、スラックス・ポロシャツは男女共用としています。*は任意のアイテムです。



standard

summer

polo shirt*



rucksack*

spring / autumn

在校生メッセージ



2年生 生徒会副会長
杉並区立天沼中学校出身

“自分たちで決める”からこそ生まれる責任感と気質

生徒会に入って分かったことなのですが、中大高は行事やイベントの運営をはじめ、生徒主体で進められることが本当に多い学校です。生徒が“自分たちで決める”ことにより、私たちに一層の責任感が生まれます。制服にしても、グレーのセーター・ベストや今年度から導入された男女共用のスラックスは、提案から実現しました。そんな校風だからこそ、みんなで意見を出し合う気質も生まれるのだと思います。

STUDENTS' VIEW POINT

FREQUENTLY ASKED QUESTIONS ● よくある質問

Q. 昼間定時制と全日制の違いについて説明してください。

A. 全日制と定時制の違いは、学校設置基準によるものです。本校は昭和3年に夜間定時制高校として認可を受け（中央大学内に設置）、独自の校地・校舎を持たない状態のまま歴史を重ねてきました。昭和55年に現在の後楽園キャンパスへ移転して初めて独立した校舎を持ちましたが、グラウンドや体育館はないままでした。平成5年に教育課程を変更し、授業時間帯を昼間に移行して再出発しました。しかし、施設面では依然として全日制高校の設置基準を満たせずにあります。したがって、本校は設置基準によって定時制課程と分類されておりますが、授業、特別活動などにおいては全日制と変わることはありません。また、部活動に関しては、すべて全日制の大会に参加しています。

Q. 学校説明会には毎回出た方がいいですか。

A. 対面式の説明会が開催可能ならば、1回はお越しになることをお願いしたいと思います。本校は大学キャンパス内にあり、一般的な高等学校の環境とはかなり違うことをご確認・ご理解いただくためです。ただし、参加回数による有利不利はありません。

Q. 授業のレベルについて教えてください。

A. 中央大学に進学することを前提として、大学での中位以上のレベルになることを目標に授業を行っています。必要に応じて補講が行われ、苦手科目の克服を図っています。3年次には、文系（3クラス）理系（1クラス）に分かれて、それぞれの科目群に重点を置いた学習をします。また、国公立をはじめとした中央大学以外の大学受験希望者のための特別講座も行われています。

Q. 中央大学へはどのくらい進学できますか。

A. 現在のところ約9割の生徒が進学していますが、中央大学の制度改革のため推薦者数に関しては調整中です。高校からの推薦順位は、学業成績・特別活動・出席・資格・実力テストの成績などを総合して算出されます。学業成績が基準に達していない場合には、推薦資格が得られませんので日常の予復習や授業への取り組み姿勢が大切です。また推薦されるためには、現行における英検®2級の資格を有していることが必須となります（ただし、相応の事情があり、その資格を取得できない場合は、校長がその資格に相当する学力を有すると認めた者）。

Q. 部活動、委員会活動について説明してください。

A. 現在運動部10、文化部9、生徒会、委員会4があり、約9割の生徒が活動しています。部活動の加入は強制ではありませんが、高校生活を充実したものにするためには欠かせないものと考えています。ただし、活動場所や

日数には制限があるため、郊外の施設を借用するなど工夫して活動しています。

Q. 始業時間、就業時間が遅いと聞きましたが……また土曜日の授業やカリキュラムについても説明してください。

A. 朝は、9時15分までに入室、その後ショートホームルーム（SHR）、授業。授業終了時間は15時50分、その後SHRと清掃。さらにクラブ活動などが後片付けを含めて18時45分まであって、最終下校時刻は19時です。また、0時限（特別講座、自由選択科目、補講、補習）は8時～9時に行われます。土曜日は土曜講座として、ボランティア講座のほか遅進者対応の特別講習・補習、受験対策講座を開講し、附属校としての特長を活かしつつ、多様な進路に対応するための日として位置づけています。

時程表		
月～金	検 温	7:45 ~ 7:55
	0 時 限	8:00 ~ 9:00
	検 温	8:40 ~ 9:10
	S H R	9:15 ~ 9:25
	1 時 限	9:25 ~ 10:15
	2 時 限	10:25 ~ 11:15
	3 時 限	11:25 ~ 12:15
	4 時 限	12:25 ~ 13:15
	昼 休 み	13:15 ~ 14:00
	5 時 限	14:00 ~ 14:50
	6 時 限	15:00 ~ 15:50
	S H R	15:50 ~ 16:00
	7 時 限	16:30 ~ 17:20
	8 時 限	17:20 ~ 18:10
最 終 下 校	19:00	
土曜日	土曜講座、遅進者対策講座、 受験対策講座、英検対策講座等を行う	

Q. 他大学併願制度について説明してください。

A. 中央大学への推薦を得た人が、その資格を留保したまま（入学金は必要）、国公立大学または中央大学にはない学部・学科（医・歯・薬・獣医・看護）を受験することができる制度です。しかし実際には、附属の高校で推薦資格を取るには全ての授業を誠実に学習することが必要なので〔全科目主義〕、受験勉強との両立には、しっかりとした進路に対する意識や目標に沿った努力と覚悟が必要です。

Q. 入学手続きに必要な費用はどれくらいですか。

A. 入学申込金300,000円、後援会入会申込金7,000円、生徒会入会申込金2,500円が必要となりますが、後援会入会申込金と生徒会入会申込金については、公立高校（東京、神奈川、千葉、埼玉）受験者は、手続きをすることによって公立高校合格発表日まで延納することができます。詳細は、2022年度生徒募集要項でご確認ください。
※学納金は経済情勢の変動等により改定することがあります。

ENTRANCE EXAM ● 2022年度(令和4年度)入学試験概要 EVENT SCHEDULE / ACCESS ● 公開行事 / 交通

	推薦入学試験	一般入試試験
募集人員	男子 25 名 女子 25 名	男女 70 名
出願期間	1月15日(土)※郵送必着	1月25日(火)～2月3日(木)※郵送消印有効
試験日	1月22日(土)	2月11日(金・祝)
合格発表日(本校HP)	1月22日(土)午後10時頃	2月12日(土)午後8時頃
入学書類交付日	1月23日(日)午前10時～11時	2月13日(日)午前10時～12時
入学手続き期間	1月24日(月)～1月25日(火)※郵送消印有効	2月14日(月)～2月15日(火)※郵送消印有効
延納	なし	東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の公立高校を併願し、本校所定の手続きをして許可された者について合格発表日まで納付金の一部延納を認めます。詳細は2022年度募集要項にてご確認ください。
出願資格	1. 2022年3月中学校（海外の日本人学校を含む）を卒業見込みの者。 2. 本校を第一志望とし、人物に優れ、素行に問題がないこと。 3. 在学中学校長の推薦を受けた者。 4. 欠席・遅刻・早退が少ないこと。 5. 3年次調査書評定の合計（必修9科目）が、5段階評定で3.7以上の者。 ※3年次2学期まで又は前期未成績に、出願時までの試験等を加味して中学校で作成される調査書 6. 中学校3力年を通じて、評定の1・2がないこと。 ※1・2年次の学年未成績及び3年次調査書評定 7. 保護者のもとより通学可能な者。	1. 2022年3月中学校（海外の日本人学校を含む）を卒業見込みの者及び中学校卒業の者。 2. 保護者のもとより通学可能な者。
出願書類	入学志願票綴り（本校指定用紙） 調査書（本校指定用紙） 推薦書（本校指定用紙）	入学志願票綴り（本校指定用紙） 調査書（本校指定用紙）
受験料	30,000 円	30,000 円
試験内容	面接試験： 個人面接 約10分、面接官2名 基礎学力調査：国語・社会（50分） 数学・理科（50分） 英語（40分・リスニング含む）	面接試験：受験生6～7名のグループ面接 約10分、面接官2名 筆記試験：国語（50分） 数学（50分） 英語（60分・リスニング含む）
合否判定	面接試験での判定 調査書・基礎学力調査による総合判定	面接試験での判定 筆記試験・調査書による総合判定

学校説明会

●10月24日(日) ●11月23日(火・祝) ●12月12日(日)
【完全予約制】※詳細は本校HPに掲載致します。

場 所：本校または中央大学後楽園キャンパス 5号館

- ① 開始時間の30分前から入場できます。
- ② 保護者および生徒対象の説明会です。
- ③ 自家用車での来校はご遠慮ください。
- ④ 上履は不要です。



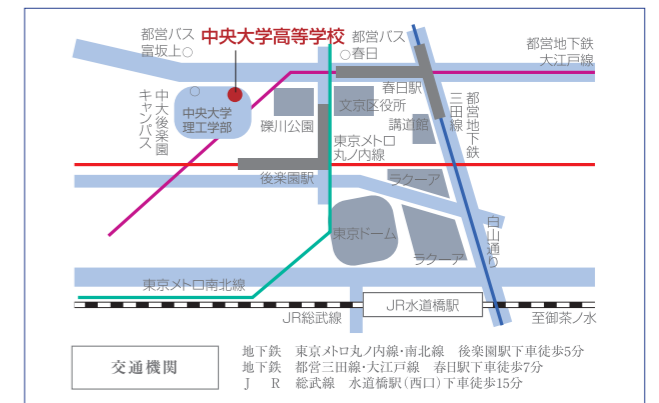
後楽祭(文化祭)

今年度の一般公開はありません。

「生徒会主催」学校説明会

11月13日(土) …………… 14:00 [完全予約制]
詳細は8月下旬の本校ホームページに掲載致します。

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、説明会の日程や出願資格等を変更する場合があります。本校ホームページにおいてご確認くださいませ願ひ申し上げます。



〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27
tel. 03-3814-5275
<https://www.cu-hs.chuo-u.ac.jp/>